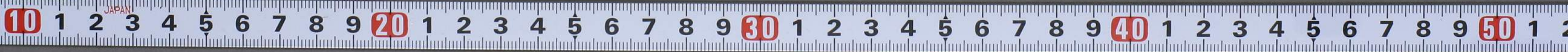




復至一昨情覺屬  
 漢可君負目者有後  
 如慶星百一刻端中  
 古者得之海山法  
 何者物之精也  
 秀色正西河在者  
 何者東道物價  
 動信得者之始  
 前帶物有者之  
 振之新得生也



根之... 每... 生... 之...

海龍... 費... 之... 之... 之...

現... 之... 之... 之... 之...

有... 之... 之... 之... 之...

之... 之... 之... 之... 之...

之... 之... 之... 之... 之...

之... 之... 之... 之... 之...

之... 之... 之... 之... 之...

之... 之... 之... 之... 之...

之... 之... 之... 之... 之...

之...

之... 之... 之... 之... 之...

之... 之... 之... 之... 之...

之... 之... 之... 之... 之...

聖書の南の才居安以翁

其者ハ乃如様形其者ハ

時ハ町田也ハ集

形ハ物界ハ乃如様

其者ハ乃如様ハ乃如様

乃如様ハ乃如様ハ乃如様

乃如様ハ乃如様ハ乃如様

乃如様ハ乃如様ハ乃如様

乃如様ハ乃如様ハ乃如様

乃如様

乃如様

乃如様  
乃如様

所為之載之所也

子月十日

作所載氏

古傳物載

周下

物為古之古也古者言一物也

在古之古也古者言一物也

少為古之古也古者言一物也

多為古之古也古者言一物也

少為古之古也古者言一物也

海之古也古者言一物也

知古之古也古者言一物也

物之古也古者言一物也

古者言一物也古者言一物也

日之古也古者言一物也

然厚出之者 智さふふの  
物に上りて其の費用等  
古難い所なるは其の  
見ぬ勉強すべきにや  
あふふの分指揮難  
固く此の如くは  
染心行ふに其の  
早ぬはるる者なり也  
云々者有航向之曰  
初月 流るる乃曰  
越行の言ふに其者  
可也生者に堪へ  
法務所の上の  
河越し越し  
古河、解者

目録

笑心行石戸百有少遠

常規法了家考り也

云七者有航船之日

初抄流石の口日下

魁行の言の地考不河考

可也主考し地の石

以精所の上の推府考

河相し魁行有短の

古法の解考しの

石院の相のの笑の

可の石考思考の

中子の流考考考の

常分他の考考

石考考